

そうだったのか! 通信

2017/4

Vol.8 ハンモックで遊ぶ 発行: 石神井冒険遊びの会

楽しくハンモックで遊んでいると、
自然とバランス感覚がよくなったり、
敏捷になったり、反射神経がよくなったりと、
身体の使い方が上手になります。



ハンモックだけでなく、ブランコや回転ジャングルのような
ゆらゆら揺れる遊具、回る遊具で遊ぶと
平衡感覚、バランス感覚がよくなります。

じっとしていられない、すぐに寝転がるなど姿勢の維持が苦手な子どもには
このようなゆれ遊びをするのはとてもいいこと。

ちょっとケガをするかもしれないけれど、
ちょっとのケガをすることは大きなケガを防ぐことになります。

実は子どもの頃のこういう遊びが
将来学習するときに役立ってくるのです。
この遊びで発達する感覚は視覚と密接につながっています。



それがうまくいかないと学習面では、
線がまっすぐ書けない、鏡文字を書く、
一行とばして読む、漢字の「へん」と「つくり」が逆、
字がマスからはみ出る、などのミスがでやすくなります。

子どもがハンモックで楽しく遊んでいたら
それは前庭覚が育っている時。
気のすむまで遊ばせてください。